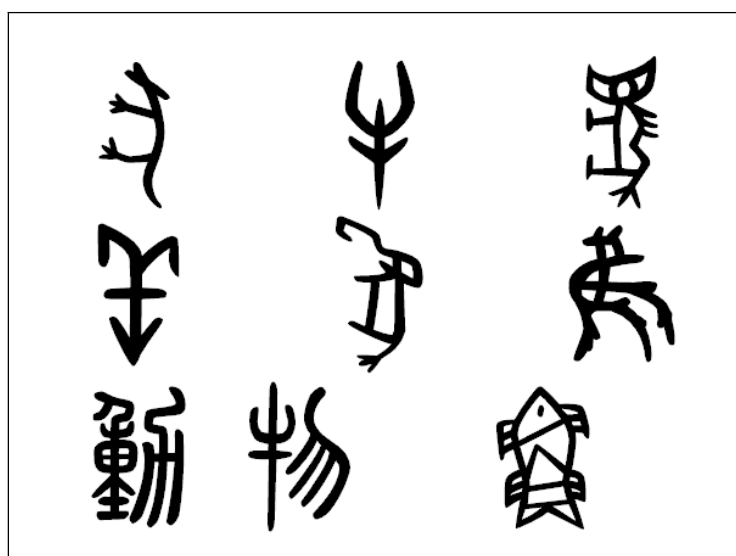


漢字音読名人

《 5 年 》



2 学期

名前

東書配列

「漢字音読名人」の進め方

表のページは練習に使います。裏うらのページは、友達との聞き合いに使います。
一漢字ずつ、読めるようにしていきましょう。

①まず、表のページで読む練習をします。

・何度も声に出して読み、――を引いた漢字のふりがなを見ないで読めるようになるまで練習します。
線の引いていない漢字は上の学年で習う漢字ですから、ふりがなを見ながら読んでもいいです。

★意味の分からない言葉があったら、必ず先生に聞きましょう。

②線を引いた漢字が、ふりがなを見なくても読めるようになったら裏うらのページでチャレンジします。

・友達に聞いてもらい、正しく読めていたら、サインをしてもらい、次の漢字に進みます。

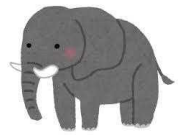
・先生が決めたゴールの漢字まで進んだら、元にもどって、二回目にチャレンジ。

・三回目もゴールまで進み、サインが三つそろったら、「音読名人」です。次のゴールをめざしてがんばりましょう。

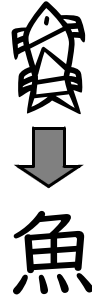
象

象の鼻

長くて強いという印象



□ 漢字の古い形は象形文字。



□ 気象庁の天気予報を聞く。



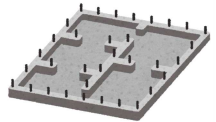
□ 小学生を対象にした調査。



基

建物の

基を支える基礎工事



□ 憲法に基づいて法律を定める。



□ 勉強の基礎基本は漢字と計算。



□ 南極の昭和基地で越冬する。



修

学問を修め

技術を修得して修了



□ 教育学を修め、教師になる。



□ 自分の意見を見直し修正する。



□ 自転車のパンクを修理する。



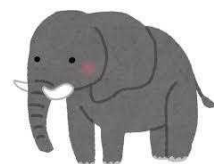
80

サイン

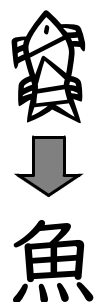
象

象の鼻

長くて強いという印象



□漢字の古い形は象形文字。



□気象庁の天気予報を聞く。



□小学生を対象にした調査。



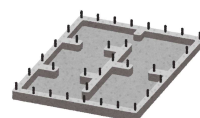
81

サイン

基

建物の

基を支える基礎工事



□憲法に基づいて法律を定める。



□勉強の基礎基本は漢字と計算。



□南極の昭和基地で越冬する。



82

サイン

修

学問を修め

技術を修得して修了



□教育学を修め、教師になる。



□自分の意見を見直し修正する。



□自転車のパンクを修理する。

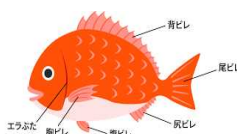


適

適温てきおんに保たれ
室内しつない快適かいてきです



□ 水中の生活に適した魚の体。



□ 言葉|を|適切|に|選|ん|で|話|す。
ことば|てきせつ|えら|はな



□ 適材適所を考^{かんが}え役割^{やくわり}を決^きめる。



序

順序じゆんじよよく並ならんで待まとう
プラットフォーム



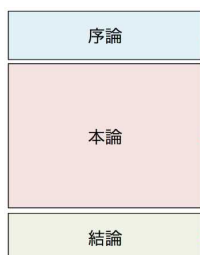
□祝典序曲しゆくてんじょきよくの鑑賞かんしょうをする。



□ 作者さくしやが書かいた本ほんの序文じょぶんを讀よむ。



□序論・本論・結論という構成。



解

問題の解き方を
解説してもらおう



□ 温かい春風が雪を解かす。
あたた はるかぜ ゆき と



□登場人物の心情を理解する。



□先生が模範解答を示す。

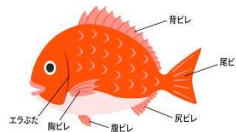


適

適温に保たれ
室内快適です



□ 水中の生活に適した魚の体。



□ 言葉を適切に選んで話す。

□ 適材適所を考え役割を決める。



序

順序よく並んで待とう
プラットフォーム



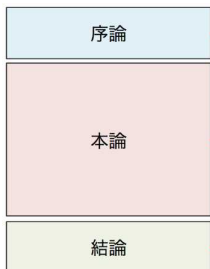
□ 祝典序曲の鑑賞をする。



□ 作者が書いた本の序文を読む。



□ 序論・本論・結論という構成。



解

問題の解き方を
解説してもらう



□ 温かい春風が雪を解かす。



□ 登場人物の心情を理解する。



□ 先生が模範解答を示す。

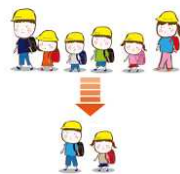


減

食^たべ^も物の^の
量^{りよう}を減^へらして減^{げん}量^{りよう}する



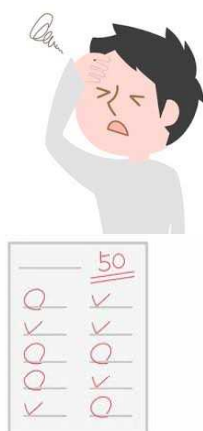
□ 子どもの数が減ってきている。



□ 農家の戸数は減少している。



□ 答えの単位を書き忘れて減点。

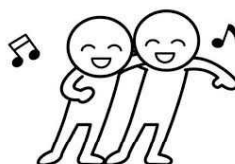


格

大きな体格の力士
骨格も太い



□あの人|ひとは明|あかるい性|せい格|かくだ。



□ 入学試験に合格して喜ぶ姉。



□ 不格好でも全力を出し切れ。



額

絵えを飾かざる額縁がくぶち
金額きんがく五万円ごまんえん



□定価の半額でバッグを買った。



□ 迷^{まよ}った末^{すえ}、高額^{こうかく}の指輪^{ゆびわ}を^か買う。



□ 額ひたいに汗あせが光ひかるマラソン選手せんしゅ。



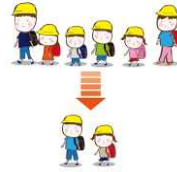
減

食べ物の

量を減らして減量する



□ 子どもの数が減ってきている。



□ 農家の戸数は減少している。



□ 答えの単位を書き忘れて減点。



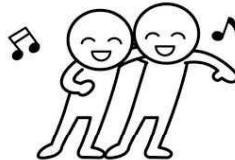
格

大きな体格の力士

骨格も太い



□ あの人はい明るい性格だ。



□ 入学試験に合格して喜ぶ姉。



□ 不格好でも全力を出し切れ。



額

絵を飾る額縁

金額五万円



□ 定価の半額でバッグを買った。



□ 迷った末、高額の指輪を買う。



□ 額に汗が光るマラソン選手。



貸

貸し借りかかりすることを「貸借たいしやく」という□君きみに貸かした本ほんを返かえしてくれ。□貸かし切きりバスで旅行りょこうに行く。□賃貸住宅ちんたいじゅうたくに住すむ夫婦ふうふ。

貧

貧しい人ひととお金持かねもち貧富ひんふの差さが広ひろがる□戦後せんごの日本にほんは貧まずしかった。□貧乏びんぼうで食たべるものも無ない。□貧血ひんけつで立たちくらみがした。

準

走る前まえ準備運動じゅんびうんどうしつかりやろう□先頭せんとうの子こを基き準じゆんに二列にれつに並ならぶ。□準決勝じゆんけつしやうで惜おしくも敗やぶれた。□アナウンサーは標準語ひょうじゆんごで話はなす。

貸

貸し借りすることを

「貸借」という



□君に貸した本を返してくれ。



□貸し切りバスで旅行に行く。



□賃貸住宅に住む夫婦。



貧

貧しい人とお金持ち

貧富の差が広がる



□戦後の日本は貧しかった。



□貧乏で食べるものも無い。



□貧血で立ちくらみがあった。



準

走る前

準備運動しっかりやろう



□先頭の子を基準に二列に並ぶ。



□準決勝で惜しくも敗れた。



□アナウンサーは標準語で話す。



墓

墓地に行き

先祖の墓にお参りする



□ お彼岸前に墓の掃除をする。



□ 祖母の墓前で手を合わせる。



□ 墓石に刻まれた先祖の名前。



祖

二刀流の元祖は

宮本武蔵だ



□ 日本人の祖先是縄文人。



□ 自分が生まれた国が「祖国」。



□ 浄土真宗の開祖は親鸞。



迷

迷路に迷い込んで

出られない



□ 親とはぐれて迷子になる。



□ 四は縁起が悪いなんて迷信だ。

~~4 = し (死)~~
~~9 = く (苦)~~

□ 人の迷惑になることはしない。



ここに止めないで!

墓

墓地に行き

先祖の墓にお参りする

□ お彼岸前ひに墓そうじの掃除をする。□ 祖母の墓前で手を合わせせる。□ 墓石きせきに刻きまれた先祖の名前。

祖

二刀流の元祖は

宮本武蔵おさしだ

□ 日本人の祖先は縄文人。



□ 自分が生まれた国が「祖国」。

□ 浄土真宗の開祖は親鸞らん。

迷

迷路に迷い込んで

出られない



□ 親とはぐれて迷子になる。

□ 四えんは縁起えんが悪いなんて迷信だ。

~~4 = し (死)~~
~~9 = く (苦)~~

□ 人の迷惑わくになることはしない。

ここに止めないで!

述

原稿の記述に
沿って意見を述べる



□ 会議で自分の考えを述べる。



□ 文には主語と述語がある。

主語
赤ちゃんは
述語
かわいい。



□ 記述式で答える問題は苦手だ。

筆者が伝えたいことは何か。
五十字以内で書きなさい

快

天気は快晴
風も爽やか
肌に快い



□ 友の頼みを快く引き受ける。



□ 軽快なテンポの曲を歌う。

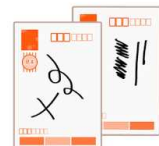


□ 蒸し暑く不快な梅雨の時期。



損

書き損なった
葉書は出せない
損をした



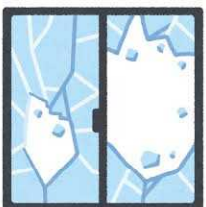
□ 病気で健康を損なう。



□ 損得で判断するのは良くない。



□ 石が当たってガラスが破損。



造

船を

造るところが造船所



□ 立派な西洋造りのレストラン。



□ ダムは人が造った人造湖。



□ 昔の機械は構造が簡単だ。



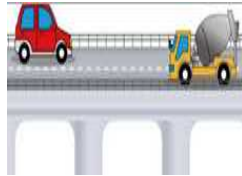
寄

お金を寄せ集め

学校にピアノを寄贈した



□ 対向車が来たので左に寄った。



□ 寄付金を集めて被災地に送る。



□ 昔は不衛生で寄生虫がいた。



非

常に非ず

いつもと違うことが「非常」



□ 火災のため非常口から逃げた。



□ 非公開の貴重な仏像を拝観。



□ 災害に備えて非常食を用意。



98

サイン

造

船を

造るところが造船所



□立派な西洋造りのレストラン。



□ダムは人が造った人造湖。



□昔の機械は構造が簡単だ。



99

サイン

寄

お金を寄せ集め

学校にピアノを寄贈した



□対向車が来たので左に寄った。



□寄付金を集めて被災地に送る。



□昔は不衛生で寄生虫がいた。



100

サイン

非

常に非ず

いつもと違うことが「非常」



□火災のため非常口から逃げた。



□非公開の貴重な仏像を拝観。



□災害に備えて非常食を用意。



防

おおなみ
大波を防ぐ堤が
ぼうはてい
防波堤



ちゅうい
よく注意して事故を防ぐ。



よぼうせつしゅ
インフルエンザの予防接種。



しょうぼうたい
消防隊が火事を消した。



毒

まむしやコブラは
どくへび
毒蛇です



くすり
薬で部屋の中を消毒した。



きどく
気の毒な出来事が起きた。



しょくちゅうどく
食中毒が発生した。



責

しっぱい
失敗を責めるな
せきにん
責任はみんなで取ろう



ひと
人の欠点を責めてはいけない。



だひよう
代表としての重責を果たす。



じぶん
自分の責務を全うする。



101

防

大波を防ぐ堤が
防波堤



□よく注意して事故を防ぐ。



□インフルエンザの予防接種。



□消防隊が火事を消した。



102

毒

まむしやコブラは
毒蛇です



□薬で部屋の中を消毒した。



□気の毒な出来事が起きた。



□食中毒が発生した。



103

責

失敗を責めるな
責任はみんなで取ろう



□人の欠点を責めてはいけない。



□代表としての重責を果たす。



□自分の責務を全うする。



破

窓が破られ 破片が
散乱 犯人は逃げた後



□ 友達との約束を破ってしまった。



□ 交通事故で車が大破した。



□ 宮澤賢治全集を読破した。



枝

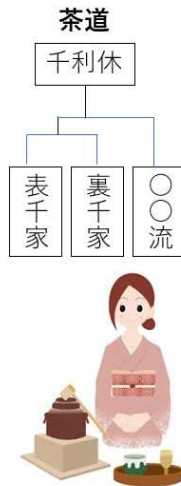
木の枝や葉を
枝葉ともいう



□ 梅の小枝に小鳥が止まる。



□ いろんな流派に枝分かれする。



□ まだ若い緑色の大豆が枝豆。



師

医師・教師・漁師
師は職業を表す



□ 病院で医師の診察を受ける。



□ 漁師が漁船に乗って漁に出る。



□ 病院の看護師として働く母。



破

窓^{まど}が破^{やぶ}られ 破^{へん}片^{ぺん}が
散^{さん}乱^{らん} 犯^{はん}人は逃^にげた後^{のち}



□ 友^{とも}達^だとの約^{やく}束^{そく}を破^{やぶ}つてしま^{しま}った。



□ 交^{こう}通^{つう}事^じ故^こで車^{くるま}が大^{だい}破^{やぶ}した。



□ 宮^{みや}澤^{ざわ}賢^{けん}治^し全^{ぜん}集^{しゅう}を読^よ破^{やぶ}した。



枝

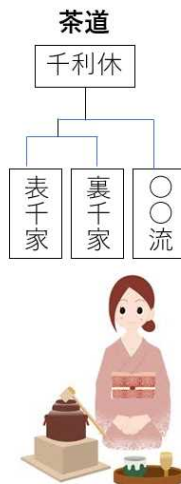
木^きの枝^えや葉^はを
枝^え葉^はともい^いう



□ 梅^{うめ}の小^{せう}枝^しに小^{せう}鳥^{てう}が止^とま^{まる}る。



□ い^いろ^ろん^んな流^{りゅう}派^はに枝^え分^{ぶん}か^れれ^るす。



□ ま^まだ^だ若^{わか}い緑^{りよく}色^{しき}の大^{だい}豆^{まめ}が枝^え豆^{まめ}。



師

医^い師^し・教^{きょう}師^し・漁^{りく}師^し
師^しは職^{しやく}業^{ぎやう}を表^{あらわ}す



□ 病^{びょう}院^{いん}で医^い師^しの診^{しん}察^{さつ}を受^うけ^るる。



□ 漁^{りく}師^しが漁^{りく}船^{せん}に乗^のって漁^{りく}に出^いる。



□ 病^{びょう}院^{いん}の看^{かん}護^ご師^しとし^{して}働^{はたら}く母^{はは}。



圧

圧倒的な力で

反乱軍を制圧した



□ 低気圧が近づき雨が降り出す。



□ 祖父は血圧が高いので心配だ。



□ 試合の結果は大差で圧勝。



営

町工場を

経営しながら生活を営む



□ 父は運送業を営んでいる。



□ 深夜も営業しているコンビニ。



□ 運動会を運営する高学年。



価

バーゲンセール

定価の五割引きの大特価



□ ガソリンの価格が上がる。



□ この絵は一億円の価値がある。



□ 戦争が原因で物価が上がる。



圧

圧倒的な力で

反乱軍を制圧した



□低気圧が近づき雨が降り出す。



□祖父は血圧が高いので心配だ。



□試合の結果は大差で圧勝。



営

町工場を

経営しながら生活を営む



□父は運送業を営んでいる。



□深夜も営業しているコンビニ。



□運動会を運営する高学年。



価

バーゲンセール

定価の五割引きの大特価



□ガソリンの価格が上がる。



□この絵は一億円の価値がある。



□戦争が原因で物価が上がる。



制

よく見^みずに
道路^{どうろ}に出^でる子^こを制^{せい}止^しする



時^じ速^{そく}三十^{さん}キロ以^{じつ}下^{いか}の速^{そく}度^ど制^{せい}限^{げん}。



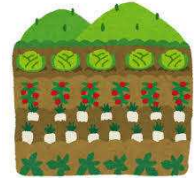
良^よくない制^{せい}度^どは改^{あらた}めよう。



学^{がく}校^{こう}の制^{せい}服^{ふく}を着^きて登^{とう}校^{こう}する。

**肥**

よく肥^こえて
肥料^{ひりょう}もい^らぬ良^よい畑^{はたけ}



天^{てん}高^{たか}く馬^{うま}肥^こゆる秋^{あき}。



堆^{たい}肥^ひを入^いれて土^{つち}を肥^こやす。



食^たべ過^すぎると肥^ひ満^{まん}になる。

**旧**

旧^{きゅう}式^{しき}・旧^{きゅう}型^{がた}
「旧^{きゅう}」は、「古^{ふる}い」という意^い味^み



今^{いま}も旧^{きゅう}式^{しき}の機^き械^{かい}を使^{つか}っている。



母^{はは}の旧^{きゅう}姓^{せい}は山^{やま}田^だです。



旧^{きゅう}姓^{せい}
山^{やま}田^だ中^{なかつ}ひろ子^こ

新^{しん}道^{どう}がで^きき旧^{きゅう}道^{どう}は寂^{さび}れた。



110

サイン

制

よく見ずに

道路に出る子を制止する



□時速三十キロ以下の速度制限。



□良くない制度は改めよう。



□学校の制服を着て登校する。



111

サイン

肥

よく肥えて

肥料もいらぬ良い畑



□天高く馬肥ゆる秋。

□堆^{たい}肥を入れて土を肥やす。

□食べ過ぎると肥満になる。



112

サイン

旧

旧式・旧型

「旧」は「古い」という意味



□今も旧式の機械を使っている。

□母の旧^{せい}姓は山田です。旧姓
山田中ひろ子□新道ができ旧道は寂^{さび}れた。

逆

流れに逆らい

逆方向に船をこぐ



鉄棒の逆上がりができた。



泣くどころか逆に笑っている。



逆転ホームランで優勝した。



統

分裂した国内を

統一したリンカーン大統領



昔から伝わる伝統行事。



人口の推移を統計に取る。



過疎化で二つの学校を統合。



粉

小麦粉の

粉末練ってパン作り



赤ちゃんに粉ミルクを飲ませる。



大豆をすりつぶしたきな粉。



みつばちが花粉を運ぶ。



113

逆

流れに逆らい

逆方向に船をこぐ



サイン

□鉄棒の逆上がりができた。



□泣くどころか逆に笑っている。



□逆転ホームランで優勝した。



114

統

分裂した国内を

統一したリンカーン大統領



サイン

□昔から伝わる伝統行事。



□人口の推移を統計に取る。



□過疎化で二つの学校を統合。



115

粉

小麦粉の

粉末練ってパン作り



サイン

□赤ちゃんに粉ミルクを飲ませる。



□大豆をすりつぶしたきな粉。



□みつばちが花粉を運ぶ。



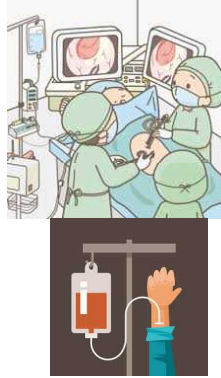
輸

輸出 輸入

「輸」は「運ぶ」という意味



□手術で輸血が必要になった。



□被災地へ救援物資を輸送する。



□海上の運輸は船で行う。



技

難しい技

演技に組み込み金メダル



□僕の特技はけん玉だ。



□日本の科学技術は優れている。



□陸上競技の百メートル走。



術

難しい手術が成功

喜ぶ家族



□高度な技術でロケットを作る。



□美術館で芸術作品を鑑賞。



□甲賀流の忍術を使う忍者。



輸

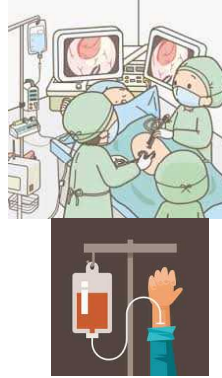
輸出 輸入

「輸」は「運ぶ」という意味



サイン

□手術で輸血が必要になった。



□被災地へ救援物資を輸送する。



□海上の運輸は船で行う。



技

難しい技

演技に組み込み金メダル



サイン

□僕の特技はけん玉だ。



□日本の科学技術は優れている。



□陸上競技の百メートル走。



術

難しい手術が成功

喜ぶ家族



サイン

□高度な技術でロケットを作る。



□美術館で芸術作品を鑑賞。



□甲賀流の忍術を使う忍者。



支

吹き飛ばぬように
支柱を支えていた



支払いで支出が多い月末。

君の意見を僕は支持する。



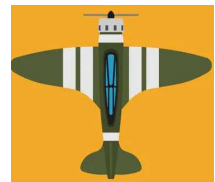
豊臣秀吉が天下を支配する。



型

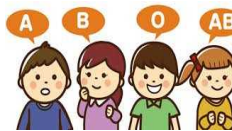
型紙を
使って作る

模型飛行機



私の血液型はA型です。

昔々で始まる典型的な昔話。



小型化が容易にできるラジオ。



再

別れた友と再び出会い
再会を喜び合った



再び得点のチャンスが来た。



雨で中断していた試合を再開。



再来年は中学生になる。



119

支

吹き飛ばぬように

支柱を支えていた



サイン

□ 支払いで支出が多い月末。



□ 君の意見を僕は支持する。



□ 豊臣秀吉が天下を支配する。



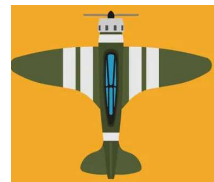
120

型

型紙を

使って作る

模型飛行機



サイン

□ 私の血液型はA型です。



□ 昔々で始まる典型的な昔話。



□ 小型化が容易にできるラジオ。



121

再

別れた友と再び出会い

再会を喜び合った



サイン

□ 再び得点のチャンスが来た。



□ 雨で中断していた試合を再開。



□ 再来年は中学生になる。



122

ア 了 限 限 限 限

限

限られた者しか
入れぬよう入場制限



□ できる限り自然環境を守ろう。



□ 賞味期限を確かめて肉を買う。



□ 我慢にも限度がある。



123

エ 六 効 効 効

効

即効で薬が効いて
熱下がる



□ この漢方薬の効き目は抜群だ。



□ 限られた時間を有効に使う。



□ 効果的に伝える言葉を考える。



124

イ 保 保 保

保

保護色は、
身の安全を保つため



□ 頭痛がするので保健室に行く。



□ エアコンで温度を一定に保つ。



□ 自分の席を確保する。



122

限

限られた者しか

入れぬよう入場制限



□できる限り自然環境^{かん}を守ろう。



□賞味期限を確かめて肉を買う。



□我慢^{がまん}にも限度がある。



123

効

即効^{そつ}で薬が効いて

熱下がる



□この漢方薬の効き目は拔群^{ばつぐん}だ。



□限られた時間を有効に使う。



□効果的に伝える言葉を考える。



124

保

保護色は

身の安全を保つため



□頭痛^{つう}がするので保健室に行く。



□エアコンで温度を一定に保つ。



□自分の席を確保する。



護

保護・護衛

「護」は守るという意味



□ 迷い犬を保護した。



□ お年寄りを介護する。



□ 被告人の弁護をする弁護士。



妻

新妻・妻子

妻は結婚した女性



□ 夫婦は夫と妻の関係。



□ 科学者のキュリー夫妻。



□ 妻子と離れて単身赴任の夫。



往

案内状

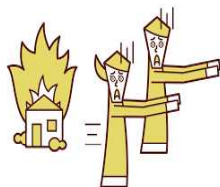
往復葉書で出しました



□ 車の往来が激しい国道。



□ 火災で人々が右往左往する。



□ 往年の名選手が球場に登場。



125

護

保護・護衛

「護」は守るという意味



□ 迷い犬を保護した。



□ お年寄りを介護する。



□ 被告人の弁護をする弁護士。



126

妻

新妻・妻子

妻は結婚した女性



□ 夫婦は夫と妻の関係。



□ 科学者のキュリー夫妻。



□ 妻子と離れて単身赴任の夫。



127

往

案内状

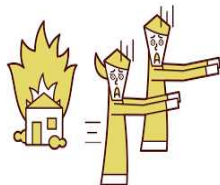
往復葉書で出しました



□ 車の往来が激しい国道。



□ 火災で人々が右往左往する。



□ 往年の名選手が球場に登場。



復

学校で習ったことを家で復習



□ 病氣が回復して仕事に復帰。

□ 徒歩とほで往復おうふく一時間いちじかんかかった。




□ 洪水で壊れた道路を修復する。



耕

あ ち たがや
荒れ地を耕し

こうち か せんぞ どりよく
耕地に変えた先祖の努力

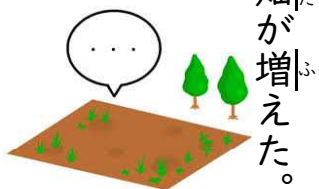


□ 昔は馬や牛で田を耕した。

□ 近年、耕作しない田畑が増えた。



□ 本来、日本人は農耕民族だ。



講

相手に分かるように話すこと



□交通安全の講習を受ける。

□講師を招き環境問題の講演会。



□人口減少への対策を講じる。



128

復

学校で習ったことを
家で復習



□ 病気が回復して仕事に復帰。

□ 徒歩で往復一時間かった。



□ 洪水で壊れた道路を修復する。



129

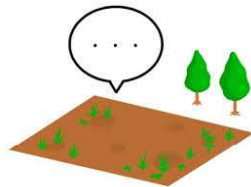
耕

荒地^あを耕し
耕地に変えた先祖の努力



□ 昔は馬や牛で田を耕した。

□ 近年、耕作しない田畑が増えた。



□ 本来、日本人は農耕民族だ。



130

講

講演・講義「講」は
相手に分かるように話すこと



□ 交通安全の講習を受ける。

□ 講師を招き環境問題の講演会。



□ 人口減少への対策を講じる。



131

ついでに罪

罪

みずか
自らの犯した
つみ
罪を認め、謝罪する



けいむしょ
刑務所に入つて罪を償う。



さいばん
裁判で無罪が確定する。



まんび
万引きは犯罪だ。



132

火 炊 燃 燃 燃

燃

ねんりよう
燃料の
まきを燃やして湯を沸かす



きぼう
希望に燃える四月の新学期。



せきゆ
石油やガスの燃料費が値上げ。



もの
物が燃えることを燃焼という。



133

才 担 担 担 提 提

提

てき
手提げかばんから
しゅくだいと
宿題取り出し 提出する



がっきゅうかい
学級会の議題を提案する。



ていき
提起された問題を話し合う。



やくひん
薬品メーカー提供の番組。



131

罪

自らの犯した

罪を認め、謝罪する



サイン

☐ 刑務所に入って罪を償う。

☐ 裁判で無罪が確定する。

☐ 万引きは犯罪だ。


132

燃

燃料の

まきを燃やして湯を沸かす



サイン

☐ 希望に燃える四月の新学期。

☐ 石油やガスの燃料費が値上げ。

☐ 物が燃えることを燃焼という。


133

提

手揚げかばんから

宿題取り出し 提出する



サイン

☐ 学級会の議題を提案する。

☐ 提起された問題を話し合う。

☐ 薬品メーカー提供の番組。


134

賞品賞賞賞

賞

あたったぞ
一等賞だ
賞品何かな



合唱コンクールで銀賞になる。



私の絵が絵画展に入賞した。



賞味期限が切れている食品。



135

桜桜桜桜

桜

校庭の桜も咲いて
新学期



桜の花が満開だ。



桜の葉で包んだ桜餅。



桜前線が北上する。



136

銅銅銅銅銅銅

銅

十円玉
銅で作った銅貨です



水泳競技で銅メダルを獲得。



上野駅にハチ公の銅像がある。



古代の遺跡で青銅器が出土。



134

賞

当たったぞ

一等賞だ 賞品何かな



合唱コンクールで銀賞になる。



私の絵が絵画展に入賞した。



賞味期限が切れている食品。



135

桜

校庭の桜も咲いて

新学期



桜の花が満開だ。



桜の葉で包んだ桜餅。



桜前線が北上する。



136

銅

十円玉

銅で作った銅貨です



水泳競技で銅メダルを獲得。



上野駅にハチ公の銅像がある。



古代の遺跡で青銅器が出土。



137

貿易

貿

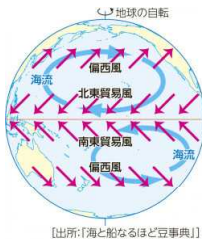
外国と品物を売り買い
するのが「貿易」だ



神戸港に貿易船が入港する。



赤道付近で吹く貿易風。



海外との貿易が盛んな日本。



138

易

易

易者の占い
安易に信じる幼い妹



こんな問題、易しいよ。



容易にできる簡単な作業。



中国との貿易の歴史は古い。



139

規

規

工事
交通規制が行われた



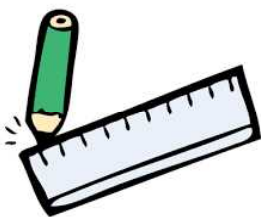
規則正しい生活をしよう。



規律を乱してはいけない。



定規で線を引く。



137

貿

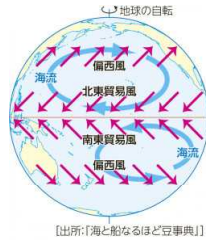
外国と品物を売り買い
するのが「貿易」だ



□神戸港に貿易船が入港する。



□赤道付近で吹く貿易風。



□海外との貿易が盛んな日本。



138

易

易者の占い
安易に信じる幼い妹



□こんな問題、易しいよ。



□容易にできる簡単な作業。



□中国との貿易の歴史は古い。



139

規

工事中
交通規制が行われた



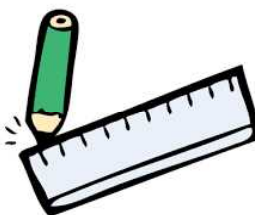
□規則正しい生活をしよう。



□規律を乱してはいけない。



□定規で線を引く。



則

乗るときは

交通規則を守って安全運転



学校の決まりを「校則」という。



廊下は走らない

ボールを手で持つのは反則だ。



万有引力の法則。



率

チームを率いるキャプテン

率先練習 打率もすごい



引率の先生に率いられて遠足。



能率よく家事をする母。



このやり方では効率が悪い。



領

アメリカの

大統領が

広島で折った鶴



北方領土問題は

未解決だ。



昔ここは彦根藩の領地だった。



仲間の親分が頭領だ。



140

則

乗るときは

交通規則を守って安全運転



サイン

□学校の決まりを「校則」という。



廊下は走らない

□ボールを手で持つのは反則だ。



□万有引力の法則。



141

率

チームを率いるキャプテン

率先練習 打率もすごい



サイン

□引率の先生に率いられて遠足。



□能率よく家事をする母。



□このやり方では効率が悪い。



142

領

アメリカの

大統領が

広島で折った鶴



サイン

□北方領土問題は

未解決だ。



□昔ここは彦根藩の領地だった。



□仲間の親分が頭領だ。



張

緊張で

心が張り詰めていた

ッ
引
引
張
張
張
張

□ 寒くなり池に氷が張った。



□ 父は出張中で不在です。



□ 学級会で僕の主張が通った。



導

人々を誘導して

安全な場所に導く

レ
首
首
道
道
道
道
導
導
導

□ ガイドに導かれて見学する。



□ ボールの投げ方を指導する。



□ 火薬の導火線に点火する。



略

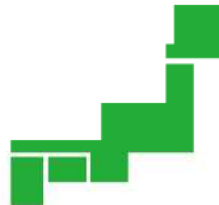
スマートフォン

略してスマホ

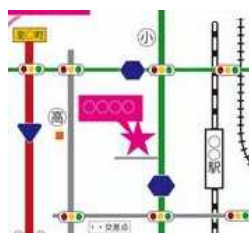
「略」は「簡単にすること」

レ
田
田
田
略
略
略

□ 細かい部分は省略する。



□ 駅までの略図をかく。



□ 敵の計略に引っかかる。



143

張

緊張^{きんきやう}で心が張り詰^つめていた

サイン

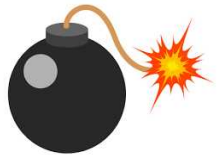
□寒^{さむ}くなり池^{いけ}に氷^{こおり}が張^はった。□父^{ちち}は出張^{しゅちやう}中^{ちゆう}で不在^{ふざい}です。□学級^{がくきゅう}会^{かい}で僕^{ぼく}の主張^{しゆちやう}が通^{とほ}った。

144

導

人々^{ひとびと}を誘導^{ゆうどう}して安全^{あんぜん}な場所^{ばうしよ}に導^{どう}く

サイン

□ガイドに導^{どう}かれて見学^{けんがく}する。□ボールの投げ方^{なげかた}を指導^{しゆどう}する。□火薬^{かやく}の導火線^{どうかせん}に点火^{てんか}する。

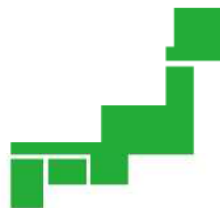
145

略

スマートフォン

略^{りやく}してスマホ「略^{りやく}」は「簡単^{かんぱん}にする」こと

サイン

□細^こい部分^{ぶぶん}は省略^{しゆりゃく}する。□駅^{えき}までの略図^{りやくず}をかく。□敵^{てき}の計略^{けいりやく}に引^ひつかかる。

146

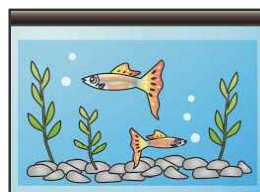
飼

飼育小屋

作って豚を飼っている



□家で熱帯魚を飼う。



□飼い犬に手をかまれる。



□牧草は牛の飼料となる。



147

弁

遠足のお弁当

中身はおにぎり



□桜の花弁が空に飛び散った。



□弁解しても許してくれない。



□割ったガラス代を弁償する。



148

堂

食堂に入って

ラーメンを注文



□頭領らしい堂々たる態度。



□お寺の本堂で仏様を拝む。



□国会議事堂を見学する。



婦

主婦・夫婦

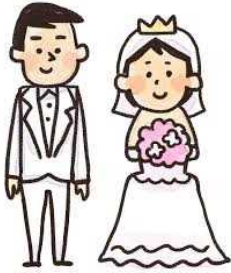
「婦」は、女性を表す



□ 婦人服売り場で洋服を買った。

□ 産婦人科で子どもを産んだ。

□ 結婚式で新郎新婦が入場。



綿

綿から作った

綿織物



□ たんぽぽの綿毛を飛ばす。

□ 綿のシャツを着る。

□ 綿密な計画を立てて実行する。



留

停留所に留まっているバス

急いで乗ろう



□ 友の言葉を心に留める。

□ みんな出かけて家が留守だ。

□ アメリカから留学生が来た。



149

婦

主婦・夫婦

「婦」は、女性を表す



サイン

☐ 婦人服売り場で洋服を買った。

☐ 産婦人科で子どもを産んだ。

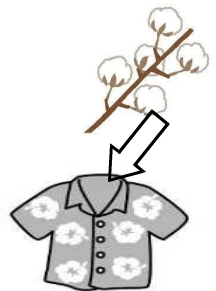
☐ 結婚式で新郎新婦が入場。


150

綿

綿から作った

綿織物



サイン

☐ たんぽぽの綿毛を飛ばす。

☐ 綿のシャツを着る。

☐ 綿密な計画を立てて実行する。


151

留

停留所に留まっているバス

急いで乗ろう



サイン

☐ 友の言葉を心に留める。

☐ みんな出かけて家が留守だ。

☐ アメリカから留学生が来た。


犯

罪を犯した犯罪者
刑務所で服役



□ 不注意から過ちを犯す。



□ 銀行強盗の犯人を逮捕した。



□ 防犯ポスターを作る。



液

水は液体
氷は固体



□ 血液は体中に酸素を運ぶ。



□ 甘い樹液を吸うかぶと虫。



□ 工場の廃液が公害になった。



程

この歌の音程は
それ程高くないから歌いやすい



□ 頂上までは程遠い。



□ この程度の雨なら
平気だ。



□ チョウの成長過程を
観察する。



152

犯

罪を犯した犯罪者
刑務所で服役



サイン

□不注意から過ちを犯す。



□銀行強盗の犯人を逮捕した。



□防犯ポスターを作る。



153

液

水は液体
氷は固体

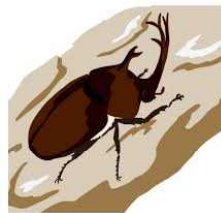


サイン

□血液は体中に酸素を運ぶ。



□甘い樹液を吸うかぶと虫。



□工場の廃液が公害になった。



154

程

この歌の音程は
それ程高くないから歌いやすい



サイン

□頂上までは程遠い。



□この程度の雨なら
平気だ。



□チョウの成長過程を
観察する。



武

「風林火山」で
ふうりんかざん

有名な武将
ぶしやう
武田信玄
たけだしんげん



□ 勇ましい姿の武者人形。
いさ すかた むしやにんぎやう



□ 武器を持って戦う。
ぶき も たたか



□ 武士の行動の基準が武士道。
ぶし こうどう きじゆん ぶしどう



武

「風林火山」で

有名な武将しやう 武田信玄げん□ 勇ましい姿すがたの武者人形。

□ 武器を持って戦う。



□ 武士の行動の基準が武士道。



2学期の漢字

たしかめ
17

84	83	82	81	80
序	適	修	基	象
順序よく並 <small>なら</small> んで待つ。	言葉を適切に選んで話す。	自転車のパンクを修理する。	建物の基を支える基礎工事。	象の鼻、長くて強いという印象。

たしかめ
18

89	88	87	86	85
貸	額	格	減	解
貸し借りすることを貸借という。	定価の半額でバッグを買った。	あの人は明るい性格だ。	食べ物量を減らして減量する。	問題の解き方を解説してもらう。

たしかめ
19

94	93	92	91	90
迷	祖	墓	準	貧
迷路に迷い込んで出られない。	自分が生まれた国が祖国。	墓地に行き先祖の墓にお参りする。	走る前に準備運動をする。	貧しい人とお金持ちとの貧富の差。

たしかめ
20

99	98	97	96	95
寄	造	損	快	述
お金を寄せ集め学校にピアノを寄贈 <small>ぞう</small> 。	船を造るところが造船所。	葉書を書き損ない、損をした。	天気は快晴、風も爽 <small>さわ</small> やかで快い。	原稿 <small>こう</small> の記述 <small>きそ</small> に沿って意見を述べる。

たしかめ

17

84	83	82	81	80
じゅんじよく <small>なら</small> 並んでまっ。	ことばをてきせつにえらんではなす。	じてんしゃのパンクをしゅうりする。	たてもののもとを支えるき礎 <small>そ</small> こうじ。	ぞうのはな、ながくてつよいといういんしょう。

たしかめ

18

89	88	87	86	85
かしかりすることをたいश्यकという。	てい価 <small>か</small> のはんがくでバッグをかった。	あのひとはあかるいせいかくだ。	たべもののりようをへらしてげんりようする。	もんだいのときかたをかいせつしてもらう。

たしかめ

19

94	93	92	91	90
めいろにまよい込んででられない。	じぶんがうまれたくにがそこく。	ぼちにいきせんぞのはかにおまいりする。	はしるまえにじゅん備 <small>び</small> うんどうをする。	まずしいひととおかねもちとのひんぷのさ。

たしかめ

20

99	98	97	96	95
おかねをよせあつめがつこうにピアノをき贈 <small>ぞう</small> 。	ふねをつくるところがぞうせんじよ。	はがきをかきそこない、そんをした。	てんきはかいせい、かぜも爽 <small>さわ</small> やかでこころよい。	げん稿 <small>こう</small> のきじゆつに浴 <small>そ</small> つていけんをのべる。

たしかめ

21

104	103	102	101	100
破	責	毒	防	非
窓 ^{まど} が破 ^{やぶ} られ、破 ^{やぶ} 片 ^{ぺん} が散 ^{さん} 乱 ^{らん} している。	失 ^し 敗 ^{ぱい} を責 ^せ めず、責 ^せ 任 ^{にん} はみん ^{みん} なで取 ^と る。	食 ^じ 中 ^{ちゅう} 毒 ^{どく} が發 ^{はつ} 生 ^{せい} した。	大 ^{だい} 波 ^は を防 ^{ぼう} ぐ堤 ^{つみ} が防 ^{ぼう} 波 ^は 堤 ^{てい} 。	常 ^{じょう} に非 ^ひ ず。いっもと違 ^{ちが} うことが「非 ^ひ 常 ^{じょう} 」。

たしかめ

22

109	108	107	106	105
価	営	圧	師	枝
戦 ^{せん} 争 ^{そう} が原 ^{げん} 因 ^{いん} で物 ^{ぶつ} 価 ^か が上 ^あ がる。	町 ^{まち} 工 ^{こう} 場 ^{じょう} を経 ^{けい} 営 ^{えい} しなから生 ^{せい} 活 ^{くわく} を営 ^{えい} む。	低 ^{てい} 気 ^き 圧 ^{あつ} が近 ^き づき雨 ^{あめ} が降 ^ふ り出 ^で す。	漁 ^{りょ} 師 ^し が漁 ^{りょ} 船 ^{せん} に乗 ^の つて漁 ^{りょ} に出 ^で る。	木 ^き の枝 ^{えだ} や葉 ^は を枝 ^{えだ} 葉 ^は ともいふ。

たしかめ

23

114	113	112	111	110
統	逆	旧	肥	制
昔 ^{むかし} から伝 ^{でん} わ ^わ る伝 ^{でん} 統 ^{とう} 行 ^{こう} 事 ^じ 。	流 ^{りゅう} れに逆 ^{さか} らい、逆 ^{さか} 方 ^{ほう} 向 ^{きやう} に船 ^{ふね} をこぐ。	今 ^{いま} も旧 ^{きゅう} 式 ^{しき} の機 ^き 械 ^{かい} を使 ^{つか} っている。	よく肥 ^こ えて肥 ^こ 料 ^{りょう} もい ^い らぬ良 ^よ い畑 ^{はたけ} 。	学 ^{がく} 校 ^{こう} の制 ^{せい} 服 ^{ふく} を着 ^き て登 ^{のぼ} 校 ^{こう} する。

たしかめ

24

119	118	117	116	115
支	術	技	輸	粉
吹 ^ふ き飛 ^と ばぬよう ^{よう} に支 ^し 柱 ^{ちゅう} を支 ^さ える。	高 ^{こう} 度 ^ど な技 ^ぎ 術 ^{じゆつ} でロケ ^{ろけ} ットを作 ^{つく} る。	難 ^{むずか} しい技 ^ぎ を演 ^{えん} 技 ^ぎ に組 ^{くみ} み込 ^こ み金 ^{きん} メ ^め ダ ^だ ル。	輸 ^{しゆ} 出 ^{しゆつ} ・輸 ^{しゆ} 入 ^{にゅう} 、輸 ^{しゆ} は「運 ^{うん} ぶ ^ぶ 」とい ^い う意 ^い 味 ^み 。	小 ^{せう} 麦 ^{ばく} 粉 ^ふ の粉 ^{こな} 末 ^ま 練 ^ね つてパ ^ぱ ン作 ^{さく} り。

たしかめ

21

100	つねに あらず。いつもと 違う ^{ちが} ことが「ひじょう」。
101	おおなみを ふせぐ 堤 ^{つみ} が ぼうは堤 ^{てい} 。
102	しよくちゅうどくが はっせいした。
103	しっぱいを せめず せき ^{せき} にんは みんなで とる。
104	窓 ^{まど} が やぶられ は片 ^{へん} が さん乱 ^{らん} している。

たしかめ

22

105	きの えだや はを しよう ともいう。
106	りようしが ぎよせん ^{ぎよせん} に のつて りよう ^{りよう} に てる。
107	ていきあつが ちかづき あめ ^{あめ} が 降り ^ふ だす。
108	まちこうばを 経 ^{けい} えいしながら せい ^{せい} かつを いとなむ。
109	せんそうが げんい ^{げんい} んで ぶつ ^{ぶつ} かが あがる。

たしかめ

23

110	がつこうの せいふく ^{せいふく} を きて とうこう ^{とうこう} する。
111	よくこえて ひりよう ^{ひりよう} も いらぬ よい ^{よい} は たけ。
112	いまも きゆうしきの きかい ^{きかい} を つかっている。
113	ながれに さからい ^{さからい} 、ぎやくほうこう ^{ぎやくほうこう} に ふね ^{ふね} を こぐ。
114	おかしから つたわる でんとうぎ ^{でんとうぎ} ようじ。

たしかめ

24

115	こむぎこの ふんまつ ねって パンづくり。
116	ゆしゆつ・ゆにゆう、ゆは「はこぶ ^{はこぶ} 」という いみ。
117	難 ^{むずか} しい わざを 演 ^{えん} ぎに くみ込み ^{くみこ} きんメダル。
118	こうどな ぎじゆつで ロケット ^{ロケット} を つくる。
119	吹きとばぬ ように しちゆう ^{しちゆう} を ささえる。

1 2 4	1 2 3	1 2 2	1 2 1	1 2 0
保	効	限	再	型
保護色は、身の安全を保つため。	限られた時間を有効に使う。	賞味期限を確かめて肉を買う。	別れた友と再び出会い再会を喜ぶ。	型紙を使って作る模型飛行機。

1 2 9	1 2 8	1 2 7	1 2 6	1 2 5
耕	復	往	妻	護
荒れ地を耕し耕地に変えた先祖の努力。	学校で習ったことを家で復習する。	車の往来が激しい国道。	夫婦は夫と妻の関係。	迷い犬を保護した。

1 3 4	1 3 3	1 3 2	1 3 1	1 3 0
賞	提	燃	罪	講
合唱コンクールで銀賞になる。	学級会の議題を提案する。	燃料のまきを燃やして湯を沸かす。	自らの犯した罪を認め、謝罪する。	交通安全の講習を受ける。

1 3 9	1 3 8	1 3 7	1 3 6	1 3 5
規	易	貿	銅	桜
工事中、交通規制が行われた。	こんな問題、易しいよ。	海外との貿易が盛んな日本。	上野駅にハチ公の銅像がある。	校庭の桜も咲いて新学期。

たしかめ

25

1 2 4	1 2 3	1 2 2	1 2 1	1 2 0
ほ護 ^ご しよくは、みのあんぜんをたもつため。	かぎられたじかんをゆうこうにつかう。	賞 ^{しょう} みきげんをたしかめてにくをかう。	わかれたともとふたたびであいさいかいをよろこぶ。	かたがみをつかつてつくる模 ^も けいひこうき。

たしかめ

26

1 2 9	1 2 8	1 2 7	1 2 6	1 2 5
ど ^り りよく。荒 ^あ れちをたがやしこうちにかえたせんぞの	がっこうでならったことをいえてふくしゆうする。	くるまのおうらいが激 ^{はげ} しいこくどう。	ふう婦 ^ふ はおっとつまのかんけい。	まよいいぬをほごした。

たしかめ

27

1 3 4	1 3 3	1 3 2	1 3 1	1 3 0
がつしょうコンクールでぎんしょうになる。	がつきゆうかいのぎだいをていあんする。	ねんりょうのまきをもやしてゆを沸 ^わ かす。	みずからの犯 ^{おか} したつみを認 ^{みと} め、謝 ^{しゃ} ざいする。	こうつうあんぜんのこうしゆうをうける。

たしかめ

28

1 3 9	1 3 8	1 3 7	1 3 6	1 3 5
こうじちゆう、こうつうきせいがおこなわれた。	こんなもんだい、やさしいよ。	かいがいとのぼうえきが盛 ^{さか} んなにほん。	うえのえきにハチこうのどうぞうがある。	こうていのさくらも咲 ^さ いてしながつき。

144	143	142	141	140
導	張	領	率	則
人々を誘導して安全な場所に導く。	緊張で心が張り詰めていた。	北方領土問題は未解決だ。	引率の先生に率いられて遠足。	交通規則を守り安全運転。

149	148	147	146	145
婦	堂	弁	飼	略
婦人服売り場で洋服を買った。	頭領らしい堂々たる態度。	桜の花弁が空に飛び散った。	飼育小屋を作って豚を飼う。	細かい部分は省略する。

155	154	153	152	151	150
武	程	液	犯	留	綿
武器を持って戦う。	この歌の音程はそれ程高くない。	血液は体中に酸素を運ぶ。	罪を犯した犯罪者は刑務所で服役。	バスが停留所に留まっている。	綿から作った綿織物。

たしかめ

29

144	143	142	141	140
こうつうきそくをまもりあんぜんうんてん。	いんそつのせんせいにひきいられてえんそく。	ほつぽうりようどもんだいはみかいけつだ。	緊 <small>きん</small> ちようでこころがはり詰 <small>つ</small> めていた。	ひとびとを誘 <small>ゆう</small> どうしてあんぜんなばしよにみちびく。

たしかめ

30

149	148	147	146	145
ふじんふくうりばでようふくをかった。	とうりようらしいどうどうたるたいど。	さくらのかべんがそらにとびちった。	しいくごやをつくつて豚 <small>ぶた</small> をかう。	こまかいぶぶんはしよりやくする。

たしかめ

31

155	154	153	152	151	150
ぶきをもつてたたかう。	このうたのおんていはそれほどたかくない。	けつえきはからだじゅうにさん素 <small>そ</small> をはこぶ。	つみをおかしたはんざいしやは刑務 <small>けいむ</small> しよでふくえき。	バスがていりゆうじよにとまっている。	わたからつくっためんおりもの。

5年生で習う漢字

1	確	31	属	61	職	91	準	121	再	151	留	181	評
2	現	32	士	62	任	92	墓	122	限	152	犯	182	授
3	個	33	混	63	仏	93	祖	123	効	153	液	183	備
4	複	34	災	64	招	94	迷	124	保	154	程	184	舎
5	絶	35	因	65	状	95	述	125	護	155	武	185	演
6	句	36	興	66	殺	96	快	126	妻	156	似	186	税
7	夢	37	過	67	態	97	損	127	往	157	製	187	余
8	久	38	性	68	仮	98	造	128	復	158	能	188	素
9	情	39	接	69	断	99	寄	129	耕	159	証	189	財
10	像	40	示	70	判	100	非	130	講	160	豊	190	貯
11	増	41	禁	71	測	101	防	131	罪	161	囲	191	布
12	益	42	雑	72	条	102	毒	132	燃	162	団	192	告
13	境	43	酸	73	常	103	責	133	提	163	経	193	務
14	義	44	独	74	均	104	破	134	賞	164	幹		
15	衛	45	構	75	件	105	枝	135	桜	165	慣		
16	眼	46	識	76	故	106	師	136	銅	166	検		
17	救	47	潔	77	政	107	圧	137	貿	167	築		
18	停	48	比	78	編	108	営	138	易	168	鋳		
19	応	49	河	79	刊	109	価	139	規	169	脈		
20	資	50	精	80	象	110	制	140	則	170	航		
21	在	51	版	81	基	111	肥	141	率	171	費		
22	査	52	勢	82	修	112	旧	142	領	172	績		
23	報	53	織	83	適	113	逆	143	張	173	設		
24	得	54	紀	84	序	114	統	144	導	174	居		
25	際	55	永	85	解	115	粉	145	略	175	厚		
26	質	56	志	86	減	116	輸	146	飼	176	暴		
27	移	57	歴	87	格	117	技	147	弁	177	許		
28	総	58	史	88	額	118	術	148	堂	178	可		
29	容	59	喜	89	貸	119	支	149	婦	179	謝		
30	険	60	賛	90	貧	120	型	150	綿	180	採		